

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	地球環境構造小委員会	主 査 名：藤田 正則 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：糸長 浩司
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>当小委員会は、建築材料・施工と建築構造の立場から、地球環境問題へ対応の取り組みを検討する。具体的には、建築物および地域社会の安全・安心のため、環境負荷削減と、進行しつつある気候変動への対策として、建築材料の使用や構造物の設計およびそれらのマネジメントにおいて取り組むべき課題と方針を明らかにする。</p> <p>初年度(2019 年度)：環境負荷と気候変動に対応するため、建築構造分野の新しい要素技術（再生可能エネルギー：波力発電と振動エネルギー、鋼・木質材料・コンクリートおよび環境マネジメント、構造材料の資源循環、建物の不動産価値、気候災害など）に関する各専門分野の調査を行い、方向性を検討する。</p> <p>2 年度(2020 年度)：具体的な取り組みをまとめ、シンポジウム等を開催する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：藤田正則（神奈川大学） 幹事：平川倫生（三菱地所設計） 委員：大谷恭弘（神戸大学）、兼光知己（清水建設）、稲田達夫（山佐木材）、田村和夫（建築都市耐震研究所）、西村 功（東京都市大学）、三橋博巳（日本不動産学会）、柳橋邦生（竹中工務店）、軽部正彦（森林総合研究所）、森拓郎（広島大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2020 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	地球環境問題に対応するため、建築構造分野における新しい要素技術の研究事例（再生可能エネルギー、環境マネジメント、木質材料の利用、気候災害、長寿命化など）についてまとめている最中であり、2021 年度に PD を開催する予定である。
委員会活動の問題点 ・課題	特に無し